

令和5年8月23日
国立大学法人弘前大学

報道関係各位

弘前市清水森西遺跡の発掘調査 現地報道公開について

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センターでは昨年度から弘前市清水森西遺跡にて発掘調査を実施しております。昨年度の調査により津軽地域では数少ない弥生時代中期初頭五所式単純期の遺物が発見されました。また、集落全体の実態を探るための本調査の結果、竪穴住居跡5軒、墓址3基、そして掘り込みが深い特異な大型建物跡1軒が見つかりました。今年度は建物跡の性格を明らかにするための調査を行っています。

清水森西遺跡は、砂沢遺跡（前期）と垂柳遺跡（中期中葉）の間の時期に位置づけられ、これまで集落の実態は不明でした。今回の発見は、不明だった集落の実態が明らかになるだけでなく、前期から中期中葉への水稻農耕の定着過程の時間的空白を埋めることにつながります。

今年度で現地での一連の発掘が終了する予定です。そこで、下記の通り、報道関係者様向けへ発掘現場公開説明会を下記日程にて開催致します。お忙しいところ恐縮ではございますが、取材にお越しいただければ幸甚に存じます。

記

報道公開説明会について

日時 令和5年9月1日（金）14：00～

会場 清水森西遺跡（青森県弘前市大字十面沢字清水森130-2）

解説者 上條信彦（弘前大学人文社会科学部 教授・センター長）

一般向けの現地説明会は令和5年9月2日（土）13：00～14：30に予定しております。

留意事項

◇お車でお越しの際は、発掘現場の駐車スペースをご利用ください。なお周辺の農道やリング園地でのご駐車はご遠慮ください。入口がコンクリート未舗装道のため、運転にご注意ください。

◇新型コロナウイルス感染拡大防止のため、日程が変更になる場合があります。

◇発熱・せきなどで、体調のすぐれない方のご来場はお控えください。



【取材に関するお問い合わせ先】

(所 属) 弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター

(役職・氏名) 弘前大学人文社会科学部教授・上條信彦

(電話・FAX) Tel 090-9128-8434

(E-mail) kami-jo@hirosaki-u.ac.jp



まずは津軽富士見湖（富士見湖パーク・鶴の舞橋）方面に向かってください。